



読書のすすめ 2023. 夏
中学生向け

司書が選ぶ夏のおすすめ本

図書館のうらがわ

『税金で買った本』①～⑦

ずいの/原著 系山岡/著 講談社 2021年12月

小学生ぶりに訪れた図書館でアルバイトをすることになるヤンキー石平くん。借りた本を破ってしまった時は？難しい漢字の読み方を調べたいときは？意外と知らない図書館の裏側がわかる、図書館のお仕事漫画です。石平くんと一緒にのぞいてみましょう。



『夜明けの図書館』

埜納タオ/著 双葉社 2021年2月

図書館には「レファレンス・サービス」というお仕事があります。調べたいことや探している資料について、必要な情報をご案内するサービスです。どのようなことを思いながら、司書さんたちは図書館の中で働いているのでしょうか？



夏のお出かけ

『かんたん釣り仕掛け』

ケイエス企画/編 主婦の友社 2023年1月

むずかしい釣り方を学ぶよりも、まずは仕掛けを作って釣りに行くことが大切です。仕掛けの使い方を図で分かりやすく説明しています。この夏、初めての釣りに出かけてみましょう！



『眺望絶佳の打ち上げ花火』

金武武/著 玄光社 2017年6月

花火の名前や作り方、打ち上げ方法など花火の基礎知識を学ぶことができます。「同じ玉は二度とない」と言われ、常に進化を続ける花火の世界を、写真と共に楽しめます。この夏、花火の見方が変わるかもしれません。

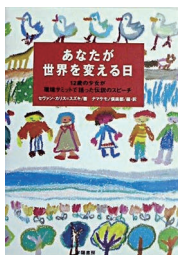


知ることから始めよう

『あなたが世界を変える日：12歳の少女が環境サミットで語った伝説のスピーチ』

カリス=スズキ セヴァン/著 ナマケモノ倶楽部/訳 学陽書房 2003年7月

1992年、リオ・デ・ジャネイロで開催された国連の地球環境サミットでの、12歳の少女のわずか6分間のスピーチ。たった今起きている出来事を考えてみることは、あなたが世界を変える日へ繋がっているのかもしれない。



『日本の絶滅危惧知識』

吉川さやか/著 新谷尚紀/監修 ベストセラーズ 2022年6月

お月見は2回する？縁起のいい箸の選び方とは？知っているようで知らない日本のしきたり。絶滅寸前だけど先人たちがつないできた日本古来の風習について紹介しています。家族みんなで楽しむのにおすすめの本書です。



新着案内



PICK UP

『戦争に行った父から、愛する息子たちへ』

ティム・オブライエン／著 上岡伸雄、野村幸輝／訳
作品社 2023年5月

ベトナム帰還兵作家による、家族との思い出、戦争の記憶。「遠い戦地で兵士だった時代について、腹を割って君に話してみたい」2人の息子と去り行くこの世界へ向けた慈愛に満ちたメッセージ。親子で読んでもらいたい1冊。



『Slash with a Knife 新装版』

奈良美智／著 リトルモア 2023年4月

国内外で活躍する美術家・奈良美智の原点である画文集が25年の時を経て復刊。ノートの切れ端や封筒に描かれた、見つめ返すような子どもたちの絵を中心に、当時のインスピレーションと自由を求める孤独な魂が宿った作品の数々が収録されています。絵とともに若き頃の詩的な文章を読むのも、この本の魅力です。



『温かいテクノロジー』

林要／文 根津孝太／絵 ライツ社 2023年5月

ロボットを開発することは、人間を知ることだった。世界初の家族型ロボット「LOVOT(らぼっと)」の開発者が、AIの可能性について言及します。AIは、生活を豊かにするのか、人類に危害を加えるのか。身近になりつつあるAIとの接し方を考える本です。



『きょうの猫村さん』⑩

ほしよりこ／著 マガジンハウス 2023年5月

「猫村さんは何も悪くない。でも猫村さんが憎い…」—鼻歌まじりで犬神家のお世話をする働き者の猫村ねこ(4歳)に、奥様はなぜかジェラシー! 今日疲れたー、そんな時は…。ほっこり、心温まるものがたりのページをひらいてみませんか。



『キツネとわたし ふしぎな友情』

キャサリン・レイヴン／著 梅田智世／訳 早川書房 2023年4月

生物学者は動物を擬人化してはならない。毎日同じ時間、玄関先に現れるキツネへ友情を感じ始める主人公。生物学者が「友だち」と過ごした日々を綴るエッセイ。人間と自然が共生することについてじっくりと考えてもらいたい1冊です。



『いつか旅してみたい 美しい日本の島 100』

パイインターナショナル／編 パイインターナショナル 2022年2月

「大自然の美しさに圧倒される島」「物語が生まれた場所、遺産・遺構が残る島」「古き良き日本の風景に魅了される島」「生き生きとした動植物に出会える島」などの章に分けて、読者を小さな島旅へと誘います。いつか行ってみたいと思いをめぐらせながらページをめくってみてください。世界は広くて、美しい。この自然を守りたくなるはずです。



不知火美術館・図書館

〒869-0552 宇城市不知火町高良 2352

開館時間： [図書館] 9:00-21:00
[美術館] 9:00-18:00
(土曜日は21:00)

電話番号： [図書館] 0964-32-6211
[美術館] 0964-32-6222

宇城市立図書館 分館

[豊野分館] 〒861-4392 宇城市豊野町糸石 3516-1
tel. 0964-45-3205

[小川分館] 〒869-0624 宇城市小川町江頭80(小川総合文化センター内)
tel. 0964-43-5111

[三角分館] 〒869-3205 宇城市三角町波多219-1
tel. 0964-53-1849

開館時間： 10:00-18:00 月曜休館(祝日の場合はその翌日)